

# 先進理工系科学研究科広島大学・ライプツィヒ大学国際連携サステナビリティ学専攻

## (アドミッション・ポリシー)

- ・一定程度の英語力を有し、持続可能な開発の問題、特に、国際的な広がりがある持続可能性の問題に関心がある人
- ・環境学における持続可能な開発論を基盤に、学際的な視点から複雑プロセスを分析、評価する意欲を持つ人

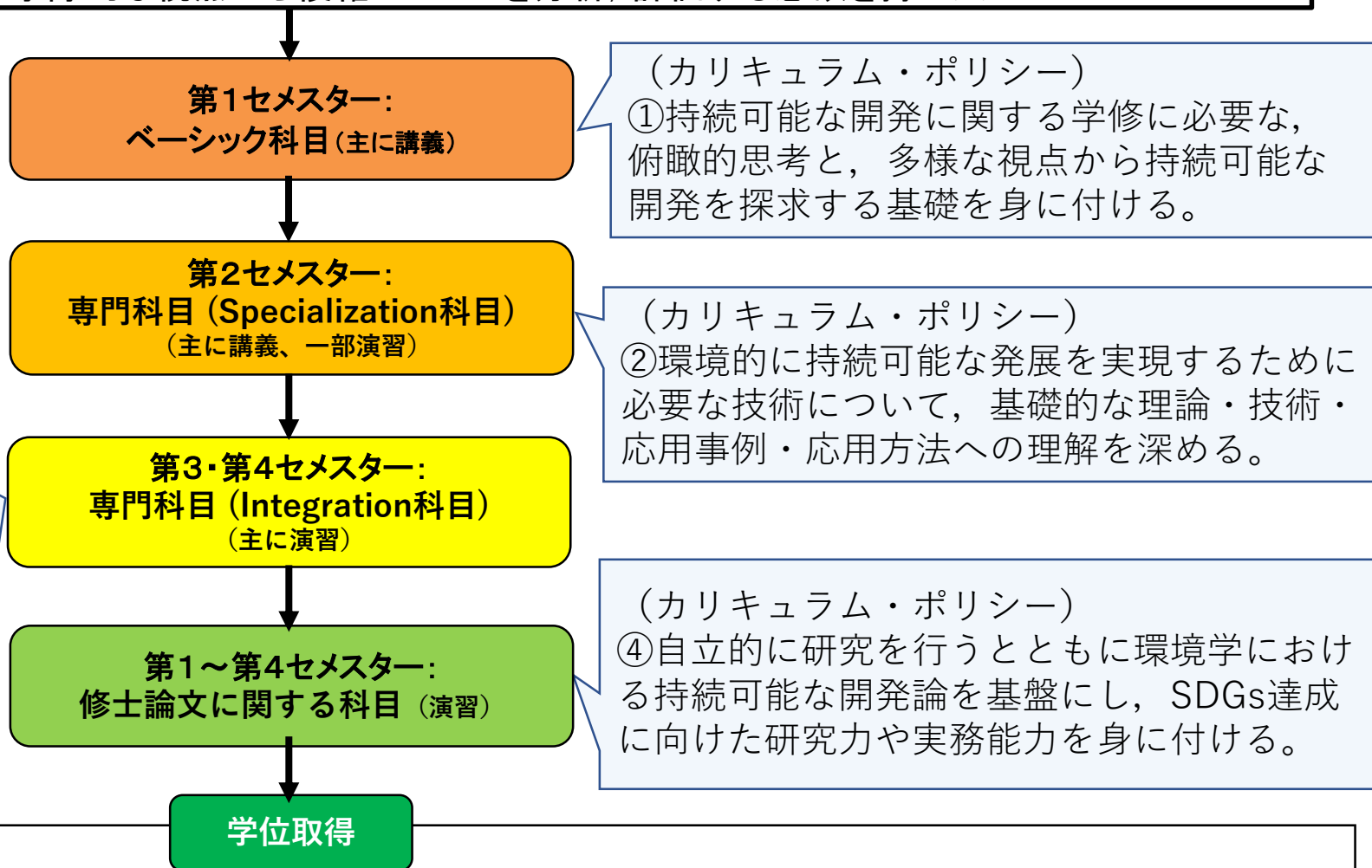
## (カリキュラム・ポリシー)

③これまで学修してきた様々な科学的アプローチを結び付け、持続可能な開発に関する理解を深め、実践力を高めるとともに、研究分野の深化や拡張、修了後のキャリア形成、知的好奇心の拡大等を促す。

(※) 本専攻と「人間社会科学研究科広島大学・グラーツ大学国際連携サステナビリティ学専攻」とで共通に開講している。理工学系の学生と社会科学系の学生が同じ教室で学び、異なる視野や考え方に接することにより、理工学系や社会科学系といった枠を超えた他分野への理解を促す。他分野をバックグラウンドとする学生とのインタラクティブな経験を通して、他分野の専門家と協働して将来の人類社会を創造する人材の育成を行う。

## (養成する人材像)

・SDGs達成に向けた地域と世界の喫緊の課題、とりわけ、途上国の急激な都市化に伴う環境問題を中心とした開発課題に対して、環境学における持続可能な開発論を基盤にし、理工学的アプローチで研究や実務を遂行できる能力を有するとともに、大学・研究機関、政府・国際機関、民間企業、NGO等において、他者と協働できる高いコミュニケーション能力を有し、国際的な労働市場で高い就職力（Employability）を発揮できる人材。



学位取得